# 明かりゼサー付 ソーラー外壁・フェシスライト取扱説明書 <br> 组损書 

この度は，明かりセユサー付 ソーラー外壁・フェコスライトをお買い上げ いただき，誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり，正しくお使いください。本書は，お読みになった後も大切に保管してください。


## 1．安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害，財産への損害を防止する為に，必ずお守りいただきたい ことを説明しています。安全にお使いいただくために，以下の注意事項を必ずお守りください。
－表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険 や損害の程度を次の表示で区分し，説明しています。

■ お守りいただく内容の種類を，次の絵表示で区分 し説明しています。（下記は絵表示の一例です）

## ！謩 $\frac{\text { 百 }}{\text { 口 }}$

ソーラーパネル，充電池について

## ソーラーパネルを破損させない



禁 止


ソーラーパネルを外したり，加工したりしないで ください。
また重いものを乗せない，ソーラーパネルが破損 し，火災，感電，故障の原因になります。

充電池より異臭，発熱，変形に気が付いた時は


本体のスイッチをOFFにし，本体から充電池を取 り外してください。
使用を中止し，弊社にご相談ください。

## 充電池を交換の時は



濡れた手や，本体が濡れた状態での，充電池交換 はしないでください。交換の際は，本体のスイッチ をOFFにした状態でお取り替えください。感電，故障の原因になります。

## ご使用や設置について

## 本体は大量の水がかかる場所に設置しない



通常の雨，風には耐えますが，水の直接噴流には耐えられま せん。※本機は，保護等級IP44のセンサーライトです。

付属品を使用する
必ず付属品で取り付けて ください。


落下，故障の原因になります。

## 家電製品の近くで使わない



テレビ，ラジオ，電子レンジ，蛍光灯，電話， ファックス，パソコン，OA機器や家電製品 から2m以上離してください。
故障，誤動作の原因になります。

## 引火性溶剤は使わない



清掃のときは，水で湿らせた布を使用してく ださい。アルコール，ベンジン，シンナー等の引火性溶剤は使用しないでください。火災，感電の原因になります。

分解や改造をしない


分解禁止


修理や内部の点検は，販売店にご相談くだ さい。

火災，感電，故障の原因になります。

燃えやすい物の近くに取り付けない


禁 止


布や紙など燃えやすい物や引火しやすい物の近くには絶対に取り付けないでください。
昼でも本体に物（布団や布等）を被せると点灯し引火する危険があるので絶対にしないでく ださい。
火災の原因になります。

## 〔注意

## ご使用や設置について



故障，誤動作の原因になります。

モーターや磁場を発生させる装置の近くに置かない


禁 止


故障の原因になります。
※本機は本格的な防犯機器ではありません。強盗•盗難などの被害における責任 は負いかねますので，あらかじめご了承ください。
※製品改良のため，仕様•外観は予告なしに変更することがあります。

## 2．取り付け前の注意

ご使用前に必ず下記の事項をご確認の上，安全にご使用ください。
指定された用途以外には絶対にお使いにならないでください。
ご購入後は充電が不十分です。晴天の日に約2日間充電した後，使用してください。

数日間天候の悪い日が続くと充電が不十分になります。
※電源スイッチをOFFにして充電してください。

## 取り付け場所



1 直射日光の当たる場所

## 2 日照時間の長い場所

3 木や建物など，太陽光を妨げるものがない場所

4
フェンスなどの壁面に設置する場合，太陽光に対して正面になるよう製品（ソーラーパネル）の角度を調整

## 3．部位説明

## 本 体



## 本体側面




電源スイッチ
A（暖色）／OFF／B（白色）


## 4．本体の取り付け方

## ブロック塀に抰んで設置する場合

## 設置例



取り付け可能サイズ：ブロック幅 $100 \mathrm{~mm} \sim 150 \mathrm{~mm}$
（1）本体と土台の間にカバーを挿入 します。
※挿入時，少し硬い場合がありますが そのまま押し込んでください。


③L型金具の穴をカバーの2つの爪に差し込み外側にスライドして引っ掛けて固定します。


取り付けするブロックの幅に合わせて L型金具の引っ掛ける爪の位置を調整してください。
（2）土台穴とカバーの爪 4 か所を しっかりとはめ込み，カバーを固定します。

（4）プラスドライバーでしっかり締 め，固定します。

※強く締めすぎないでください。カバーが変形し たり，塀を傷つける恐れがあります。
※ボルトで締め込んだ部分のブロック塀には傷 がつきます。ブロック塀とボルトの間に硬いも のを挟むと傷を軽減できます。

## フェンスなどにプレートで固定して設置する場合

## 設置例


（1）両側面のネジをコインで緩め，
本体から土台をはずします。

※ネジを外したあとワッシャー，スプリングワッシャーを紛失しないよう注意してください。
（2）フェンス取り付け用プレート，ネジ・蝶ナットセット でフェンスを挟んで固定します。
※付属のネジで挟める幅は20mmまでです。
幅 20 mm 以上の場合挟む幅に応じた長さのM4ネジを別途手配してご使用ください。

③土台を固定後，（1）の逆の手順で本体を元に戻し ます。

## 設置例



①両側面のネジをコインで緩め，本体から土台をはずします。


②ネジで土台を固定します。
キリ，鉛筆などで取り付け用ネジ穴に通し，印を2ヵ所付けます。
－コンクリートの塀に取り付けの場合
ブロック，レンガ，タイルなどの場合も，この方法で行います。
（コンクリート用プラスチックプラグを使用して固定します。）
1．電気ドリルなどで 6 mm の穴をあけ，付属のコンクリート用プラスチッ クプラグを左図のように差し込み，金槌などで軽く叩いて表面を合 わせます。
2．取り付けネジ2本で，土台を取り付けます。
－木材の壁などに取り付けの場合付属の取り付けネジ2本で，しっかりと固定します。

③土台を固定後，1 の逆の手順で本体を元に戻します。

## 市販の両面テープ，接着剤で設置する場合

## 設置例


（1）市販の両面テープを土台の裏の3か所の凹み（下図の斜線部）に合わせ貼り付け固定してください。
接着剤で固定する場合も，凹み部分に接着剤を塗布し接着し てください。

※使用する市販の両面テープは用途に応じた両面テープをご使用ください。 また定期的に両面テープの接着強度をご確認ください。
※両面テープ，接着剤で固定後に外す場合，接着する方法により接着面に傷や接着跡 が残ります。

## 市販のバンドで設置する場合

## 設置例


（1）市販のバンドを土台の2か所（下図のように）の穴を使用し固定します。

※使用する市販のバンドは幅10mm以下のものをご使用ください。 またバンドは長期間使用すると劣化し，製品が落下する恐れがあります。定期的に確認してください。ステンレス製のバンドの使用をお勧めします。

## 5．使用方法

1．電池蓋を開け，電源を入れます。
（1）プラスドライバーでネジを外します。
（2）マイナスドライバーを電池蓋の凹みに引っ掛け，蓋を外 します。
※防水仕様の為蓋の開閉が硬い場合があります。


2．電源はA（暖色）またはB（白色）どちらかを選ん で入れます。

スイッチ切換え
A 点灯時 暖色で点灯します。
B 点灯時 白色で点灯します。
OFF 点灯しません。


## 6．動作礁認

## 1．電源を入れると赤LED（電池残量）

 が点滅します※明るい場所では見えない場合があります。

赤LEDは電池蓋側 丸印部で点滅します。
赤LEDの動作
5 秒に1回の点滅…電池残量正常時
1 秒に 1 回の点滅…電池消耗時


## 2．初期点灯確認

※初期点灯確認は赤LEDが「電池残量正常時」の表示の時に行います。
「電池消耗時」の場合，電源をOFFにし 晴天の日に2日間充電した後，確認してください。

①）ソーラーパネル部分を布で覆い，光を遮断し，しばらくす ると，ライトが点灯します。
（2）布を外し，ソーラーパネルに光を当てしばらくするとライ トは消灯します。
消灯までは1，2分程度かかります。


## 7．動作説明

（1）周囲が暗くなると自動点灯します。
（2）点灯時間と明るさの変化は以下の通りです。
（3）周囲が明るくなると自動消灯します。
※電池残量が少なくなると $15 \%$ の明るさで点灯します。 ※電池残量がまったく無いときは点灯しません。

| 電池の状態 | 動作 | グラフ |
| :---: | :---: | :---: |
| 十分な電池残量がある場合 | 通常点灯 |  |
| 途中で電池残量が少なく なった場合 | 通常点灯の途中で $15 \%$ の明るさに変わる |  |
| 電池残量が少ない場合 | 常に15\％の明るさで点灯 |  |

## 8．バッテリーの寿命について

バッテリーの寿命は約2年です。点灯時間が著しく短くなった場合や，充電しても点灯しなくなっ た場合は小社にご相談ください。
［品番：S－C1000LB］S－C1000L用替バッテリー リチウムイオン充電池 3．6V 2200mAh ¥ 1,000 （消費税•送料込み）


替バッテリーのご購入は，お買い上げの販売店また は小社に直接ご相談ください。
※ただし，代金は前金でお願いします。
郵便切手でも結構です。

## バッテリーの交換方法

電池蓋を外し，バッテリーのコネクターをコネクターの
爪を押しながら外し，バッテリーを抜いてください。


## 9．お手入れの仕方



本体は中性洗剤をふくませ た布で拭いた後，乾いた柔ら かい布で中性洗剤が残らな いよう，よく拭きとります。


本体をベンジンやシンナーや研磨剤で拭いたり，殺虫剤 をかけないでください。ひび割れ，引火，感電のおそれが あります。


本体の取り付け方法は，年に1～2回ゆるみやガタつ きがないか点検してください。
※散水ホース等での水洗いはしないでください。故障や引火感電のおそれがあります。

## 10．故障かなと思った時

| 現 象 | 考えられる原因 | 処 置 |
| :---: | :---: | :---: |
| 点灯しない | バッテリーの充電不足。 | 状態表示用赤LEDを確認してください。充電不足の場合，電源スイッチをOFF にし，晴天日に約2日間充電してください。 |
|  | 電源スイッチがOFFになっている。 | 電源スイッチをAまたはBにする。 |
|  | 昼または明るい場所に設置している。 | 明るい場所では点灯しません。夜または，暗い場所に設置してください。 |
|  | 充電池の寿命 | 新しい充電池に交換してください。 |
| 周囲が暗いのに消灯した | 充電池の残量不足 （日中の充電量不足） | 晴天日に充電してご使用ください。 |
|  | 充電池の寿命 | 晴天日に充電しても途中で消灯する場合充電池の寿命です。充電池を交換してください。 |
|  | 点灯後13時間経過した。 | 故障ではございません。 |
| 消灯しない | 周囲が暗い。 | 周囲が暗い場合。点灯後，13時間点灯 し続けます。 |
|  | ソーラーパネルに光が当たつていない。 | ソーラーパネルに光が当たる位置に設置する。 |



## 12．仕

## 樣

| 電球 | 1W（高輝度LED 設計寿命4万時間）※1 <br> 全光束110ルーメン（白色）／90ルーメン（電球色） |
| :---: | :---: |
| 充電池 | リチウムイオン充電池 3．6V 2200mAh |
| 充放電サイクル | 500回 |
| ソーラーパネル | 結晶太陽電池 5V／3W |
| 探知方式 | あかりセンサー |
| 点灯時間 | 最長13時間 |
| 点灯方式 | 周囲が暗いときのみ点灯 |
| 電源スイッチ （点灯切替え） | 暖色／OFF／白色 |
| サイズ | 高さ $94 \times$ 幅 $372 \times$ 奥行 74 mm |
| 重量 | 約670g（バッテリー含む，取り付け金具除く） |
| 付属品 | 土台／L 型金具・ボルトセット $\times 2$／フェンス取り付け用プレート／フェンス用ネジ・蝶ナットセット $\times 2$／取り付けネジ $\times 2$／コンクリート用プラスチック製 プラグ×2／カバー |
| 取り付け可能サイズ | ブロック幅 100～150mm |
| 設置場所 | 屋内•屋外用（防雨タイプ IP44） |

※ 1 LED球は交換できません。
LED球の寿命は設計寿命であり，製品寿命を保証するものではありません。LED素子にはバラツキがあるため，同じ品番の センサーライトでも光色•明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

保 証 書
この製品は優れた技術と部品で製造され，厳密な検査をへて出荷されたことを証明し，下記の規約により小売店から購入した日から1年間，その品質を保証します。

## 持込修理

1．通常使用により欠陥が生じた場合は，無償で新品と交換または修理いたします。
ただし，以下の理由は免責といたします。
（1）取扱上の不注意，誤った使用方法。
（2）天災•火災等。
（3）お買上げ後の輸送•移動•落下等。
（4）保存上の不備。
（5）小社以外による修理または改造。
（6）本製品本来の使用目的以外の使用。
2．使用に伴う部品の消耗には保証の適用はされません。
3．運送料および梱包料等の費用は，お客様でご負担ください。
※販売店名，ご購入年月日のないものは無効となります。
4．保証期間が切れた後の修理，保証の適用されない故障につきましては，有償で修理いたします。
5．一切の工事費用は，お客様の負担となります。
6．本証は，再発行いたしません。

m musashi
株式会社ムサシ
〒675－1232 兵庫県加古川市平荘町里 551－1 Eメール：info＠634634．jp www．634634．jp

